

# 釜ヶ崎のお金にまつわるおハナシ

「今月はいやになるほど雨が夕いという声はどこからもきこえてきた五月ももう終り。釜にとつてええ話しはどこにも見當らぬ季節です。気象台の予想では梅雨入りは六月七日頃で、下旬には大雨もあるとか。ええ話しは結局仕事が出ることしかないようです。」

「この前、夜白帯橋筋を歩いてみたけど、ずっと難波までぬてはるで、まず千人はおるで。その一方じゃ、千円以上のドヤはほとんど部屋があいてないらしいで、満員や。」

「一泊五百円くらいのところが案外あいてる。半分は入ってないで。これは一体どういうことや。顔付けがずつと続いてるから仕事がある人はずつとあるし、全然ない人は全然ない。」

「忙しい人とヒマな人との差がはげしい。両極端なわけや。基本的には仕事が少ないわけや。せやよって仕事にありついたら人は、一日でも休んだら他人に仕事をとられると思うから休まん。それをたしいんやうな。」

「アオカンしてる人もいろいろやな。手帳もってる人もおるしな。こんな人は要するに認定がきれたわけやうけど、仕事が出来たらごっまど仕事に行くわけやろな。認定があるんやったらどうにかこうにかできんかな。そら理屈はさうやけど、さうもいかんのが人間や。酒もあるしギャンブルもある。」

「アオカンしてる人の全部が全部仕事にいくわけでもないやろな。やっぱり身も心もマモウして仕事ができん人も出てくるやうやな。」

「それにダンボールとかアキカ集めのプロという職業人になつてしまふ人もおるやうな。」

「それにしても最近できたエスカルゴはすごいな。一泊四千二百円というのがある。家具付らしいで。」

「ビジネスホテルなみの値段やな。一ヶ月泊ったら一二十万円以上や。これやったらアパートどころか四DKくらいの家をロー

ンして買えるんとちやうか。ほんま、あきこれはてるわけ。ビッククリしたと言えは五百万円ほどのこして死んだ人の身元はあかったんかな。そんな話があつたんかい。つものこつちや。今年の春や、その人と同じドヤにあつた人から聞いたけど、出身は福岡やいうだけで身元不明らしい。身元がわからんと五百万円は国庫へいくわけか。もったいなけれど、持ってる人は持ってるわけやな。愛蔵銀行でも最高の人は一千万円以上らしい。」

「たしかにすごいけど、金利は物価上昇率を下まわってるし目減りするだけや。結局は仕事の出るのが一番や。」